お客様各位

2024年8月7日北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。 この度、2024年8月7日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農薬名

第24800号 Cs.オリゼパディート箱粒剤

変更の内容

- ・作物名「稲(箱育苗)」の適用病害虫名「ニカメイチュウ」の使用時期を「緑化期」から 「緑化期~移植当日」に変更する。
- ・作物名「稲(箱育苗)」の使用量に「高密度には種する場合は 1 kg/10 a (育苗箱 $(30 \times 60 \times 3 \text{cm})$ 使用土壌約 5 L 1 箱当り $50 \sim 100 \text{g}$ 」を追加する。

【変更後の適用内容】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤 の 使用	使用 方法	シアントラニリフ [°] ロールを含む 農薬の	プロベナゾールを 含む農薬の 総使用回数
				回数		総使用回数	心 医用凹数
稲 (箱育苗)	いもち病 イネドロオイムシ イネミズゾウムシ ツマグロヨコバイ ヒメトビウンカ イナゴ類 ニカメイチュウ	育苗箱 (30×60× 3cm、使用 土壌約5兆) 1箱当り50g	緑化期~ 移植当日	1回	育の上均散する。	1回	2 回以内 (移植時までの 処理は 1 回以内)
		高密度に は種する場合 は 1kg/10a (育苗箱(30 ×60×3cm、 使用土壌 約5%) 1箱当り 50~100g)	移植3日前 ~移植当日				

次のページに続く

【注意事項の追加】(追加された注意事項のみ抜粋)

・育苗箱($30 \times 60 \times 3$ cm、使用土壌約 5L) 1 箱当りに乾籾として 200 から 300g 程度を高密度には種する場合は、10a 当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が 1kg/10a までとなるよう、育苗箱 1 箱当りの薬量を 50 から 100g までの範囲で調整すること。

変更登録後の製品情報の詳細は、<u>こちら(農薬製品・安全データシート(SDS)一覧)</u>からご参照ください。

以上